

『上山市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画』

(計画期間:令和3年度～令和5年度)

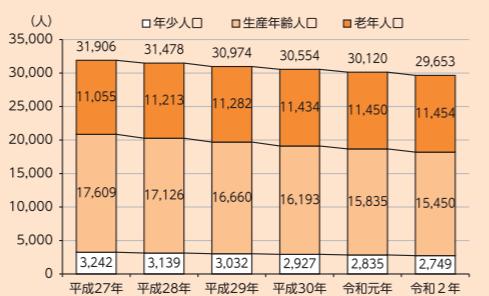
概要版

計画の概要

本計画は、団塊の世代が全員75歳以上となる2025年(令和7年)、さらには団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年(令和22年)を見据えつつ、第5期から掲げられた「地域包括ケアシステム」の実現のための方向性を承継しながら、「地域包括ケア計画」として位置付け、高齢者に関する保健福祉事業や介護保険制度の円滑な実施に関する総合的な計画として策定しました。

▶上山市の人口推移

本市の総人口は、平成27年は31,906人でしたが、令和2年では29,653人と減少しています。内容をみると年少人口(0～14歳)と生産年齢人口(15～64歳)は減少し、老人人口(65歳以上)は増加しています。市の総人口のうち、高齢者人口の占める割合が年々増加しています。



計画の期間

本計画は、介護保険法に基づき、3年ごとに策定することとなっており、令和3年度から令和5年度までを第8期の計画期間としています。



計画の位置付け

本計画は、「第7次上山市振興計画」との整合性を図っています。

また、「湯ったり健康かみのやま21第二次行動計画」などの福祉、保健、医療の各分野で策定されている諸計画との調和も図っています。

介護保険料の基準額

介護保険給付費の見込みや介護報酬改定の影響等を踏まえ、第8期は
第7期計画期間中の保険料(基準月額)を据え置きとしました。

介護保険料基準月額（第5段階）	6,080円
介護保険料基準年額（第5段階）	72,960円



計画の基本理念と内容

介護・医療・予防・生活支援・住まいが一体的に提供される地域包括ケアシステムの深化・推進を図るために、分野別に施策を整理し、次の8つの項目でまとめました。

基本理念

みんなが互いに支え合い安心して
いきいきと暮らせるまちづくり

計画の内容

- ① 認知症施策の推進
- ② 湯ったり健康かみのやま21第二次行動計画の推進
- ③ 高齢者虐待防止対策の推進
- ④ 在宅福祉サービス事業の推進
- ⑤ 他の関係機関等との協働
- ⑥ 地域共生社会の実現
- ⑦ 災害・感染症に対する備え
- ⑧ 上山型温泉クアオルト事業の推進

重点的に取り組む施策

(1) 介護予防の充実

- ・上山型温泉クアオルト事業における楽しく健康づくりに取り組む環境整備に繋がる「かみのやま健康ポイント事業」の実施
- ・一般介護予防事業における住民主体による通いの場(百歳体操・サロン)への支援
- ・保健師等の医療専門職が中心となり、地域における健康課題の分析結果をもとに、高齢者に対する保健事業と介護予防事業の切れ目のない一體的な事業実施

(2) 介護人材の確保

- ・地域での生活を支援する体制を整備するために、地域の現状把握と生活支援のニーズと担い手とのマッチングを行う「生活支援コーディネーター」を圏域ごとに配置
- ・担い手を養成する「介護予防・生活支援センター養成講座」の充実
- ・高齢者等が介護現場や生活支援の場で活躍できる仕組みづくりを進めるために、保険者・社会福祉協議会・介護事業所・住民等が一丸となった取組みの実施